

地域と公民館をつなぐふれあい広場 2012・夏

つるみね

公民館だより No.83 開館 30 周年記念号

編集・発行 茅ヶ崎市立鶴嶺公民館 茅ヶ崎市萩園 2028-55

TEL/FAX 0467-87-1103 メール/kou_tsurumine@city.chigasaki.kanagawa.jp

よろしくお願いします／長島 滋新館長

鶴嶺公民館 30 年の節目に環境政策課より異動してまいりました。

皆様に気持ち良く利用していただける「地域密着型の公民館」の役割と責任を、歴代の館長に習い、果たしていきたいと考えています。

皆様のご理解とご協力をいただき、地域ぐるみの活動がさらに進展していきますよう、頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いします。



↓完成した公民館（写真中央下の四角の屋根）。周りには空き地がいっぱい。変わらないのは遠くに見える大山だけ…。(昭和 58 年)



↑完成間近い公民館。（駐車場側から撮影／昭和 57 年）

- 2～3 面・節目だ！まつりだ！30 回 『つるみね公民館まつり』フォト・アルバム
タイムスリップ！ 第 1 回公民館まつり“仮装行列”の写真発見!!
- 4～5 面・開館 30 周年特別企画／『つるみね』の表紙で綴る公民館 30 年史
＊歴代館長 10 名の「在職中の思い出」コメント
- 6～7 面・2012 夏休み子ども事業／公運審だより／利用懇だより／遊々クラブ
平成 24 年度「鶴嶺公民館運営審議会」「利用者懇談会世話人会」名簿
- 8 面・異動職員のごあいさつ／短歌／原稿募集／モニター募集ほか

主な記事



節目だ！まついだ！30回！

2012/3/2～4

つるみね公民館まつり

学び合い・絆がつくる・地域力

祝！ 公民館開館 30 周年！！
連日大にぎわいだったあの
日を、心のアルバムにも貼り
付けましょう！



毎年「まつり」を盛り上げてくれる祭ばやし（新田地区太鼓保存会）。



←「国際交流協会」
主催の「フォトフレ
ーム作り」に挑戦。



浜之郷小と今宿小のお友だちは、水あめを
販売。行列ができる大人気ぶりでした。

→今年も鶴嶺小学校4年生のリコー
ダー演奏と合唱でオープニング！



食生活改善推進団体「ばら」のミニ料理教室。



←模擬店はこども大にぎわい。



ボランティア活動で大活躍の手話サークル「つるの会」。



カラオケ会場は超満員。熱気ムンムンです！



“ウクレレたらこや”の子どもウクレレ



↑3月4日の防災講演会『3・11 何が起こったか！』には、100名の聴衆が詰めかけ、木下繁喜講師（「東海新報」編集部/岩手大船渡在住）の生々しい東日本大震災体験に聴き入った。



ヨイヨイ！



“エストレージャス”のラテン演奏。

はつらつ！“ダンスサークルフラッシュ”。



力作ぞろいの“鶴嶺てんこく会”展示。



AKBに勝ってます！ 人気No.1でした！



“つるみねクラフト学び塾”の木工教室。ポクたち、真剣に学んでいます。

タイムスリップ

第1回公民館まつり



写真は2点とも仮装行列。「83 3 18」(昭和58年3月18日)の日付入り。



↑みんなで踊ろう！ 社交ダンス。

《開館30周年特別企画》

つるみね
表紙で綴る三十年史

公民館

永い公民館の歴史の概略を『公民館だより・つるみね』の表紙とともに振り返ってみましょう。

* 歴代館長の氏名の上の○囲み数字は歴代順を、氏名横の数字は在職期間を表します。S||昭和・H||平成

昭和57年

5・7 公民館オープン

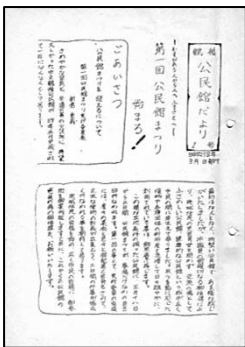


初代 角田明館長
S 59・6

萩園生産組合のご協力で、田植えからの「米作り体験」をしました。風船飛ばし大会で、県外から手紙が届いたこともありましたね。

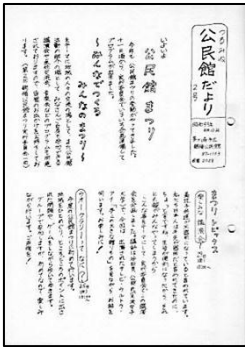
昭和58年

● 第1回『公民館まつり』3・18〜20
● 『公民館だより』第1号発行



昭和58年(1983)3月

昭和59年



昭和59年(1984)3月



② 山上 光久館長
S 59・7 S 63・3



昭和63年(1988)5月

平成元年

● 『子ども室』増築



平成元年(1989)8月

平成2年



平成2年(1990)7月

● 第1回『公民館フェスティバル90』
茅ヶ崎文化会館で開催(以降、同
会館で平成6年まで、5回開催)



平成5年(1993)7月

平成6年



平成6年(1994)6月

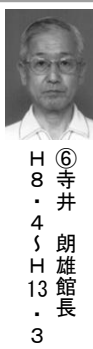
平成7年



平成7年(1995)7月

平成8年

● 『健康レストラン』始まる



⑥ 寺井 朗雄館長
H 8・4 S H 13・3



平成12年(2000)6月

平成12年

平成13年



⑦ 向井 孝允館長
H 13・4 S H 16・3

公民館の周辺は四季折々の野の花が咲きます。自然を尊重し、野の花のように生き、地域の皆様との交流を大切にしてみました。



平成13年(2001)6月

● 『鎌倉歴史文学散策』始まる



平成17年



平成17年(2005)6月

● 『陶芸教室』始まる

平成18年



⑨ 吉崎 正道館長
H 18・4 S H 20・3

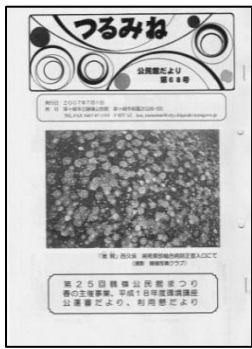
就任した年が公施設予約システム
の稼働の年で、自分自身も利用者の
皆さんと一緒に、必死にシ
ステムを覚えめました。

● 公民館利用予約システム稼働
● 『夏休み子どもフェスティバル』横
浜散策一始まる



平成18年(2006)7月

平成19年



平成19年(2007)7月

『つるみねコンサート』（現ミュージック・イン）の初回が、館長だった86年でした。先日55回目を懐かしく拝見しました。

■昭和60年



昭和60年（1985）3月

■昭和61年



昭和61年（1986）7月

●『子どもの広場』始まる

■昭和62年



昭和62年（1987）7月



③ 眞壁 勝男館長
S 63・4 H 3・3

年配の方に親しくしていただき、公民館のロビーで一緒にお茶を飲んだりしたことが、楽しい思い出として印象に残っています。

■平成3年



④ 守屋 敏明館長
H 3・4 S H 5・3

「開館10周年」「公民館フェスティバル」の担当館と大事が続き、とても忙しく、終わったと思ったら異動でした。



平成3年（1991）6月

■平成4年
●開館10周年



平成4年（1992）8月

■平成5年



⑤ 木内 正廣館長
H 5・4 S H 8・3

貴重な経験でした。時は経っても、その頃の利用者に出会ったりします。当時のことが良い思い出としてのみがえってきます。



初めて施設を預かって、緊張したことを覚えていません。地域の方の協力で行った、年末の餅つき大会が印象に残っています。



平成8年（1996）7月

■平成9年



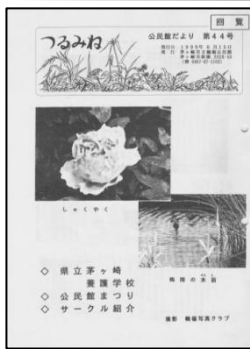
平成9年（1997）7月

■平成10年



平成10年（1998）7月

■平成11年



平成11年（1999）6月

■平成14年

●開館20周年



平成14年（2002）6月



■平成15年



平成15年（2003）6月

■平成16年



⑧ 谷沢 眞樹館長
H 16・4 S H 18・3

「第24回鶴嶺公民館まつり」での戦後60年企画の朗読劇『ほくのしりたかったせんそう』で受けた感動は、今もまだ心に残っています。



平成16年（2004）6月

■平成20年



⑩ 米山 明夫館長
H 20・4 S H 24・3

3・11大震災で避難された方への対応に追われたこと。その後の計画停電・節電協力を皆さんにお願いしたことが思い出されます。



平成20年（2008）7月

■平成21年



平成21年（2009）7月

■平成22年



平成22年（2010）7月

■平成23年



平成23年（2011）7月



夏休み親子料理教室

8月22日(水) 10時~14時

- ・会場：鶴嶺東コミュニティセンター
- ・お話と実習 ・対象：小学生と保護者
- ・定員：24名 ・申込み7月24日(火)~



「信墨会」の水墨画に挑戦よ!

夏休み小学生『サークル体験』
 7月21日(土) ~ 8月31日(金)
 ・公民館のサークル活動の体験
 ・対象：小学生
 ・申込み：7月14日(土) ~



SUMMER LIVE

つるみね
 ミュージック・イン

8月25日(土) 13時~16時30分

- ・会場：講義室
- ・一般公募の中学生~30歳による音楽とダンス



2012



夏休みの子ども事業

公民館で、楽しい夏の思い出をつくろう!

夏休み 子どもカードゲーム

- ・8月18日(土) 9時~12時
- ・遊戯王カードを使用
- ・対象：3年生以上の小学生
- ・定員：30名
- ・申込み：6月26日(火) ~
- ・持ち物：遊戯王・サイコロ・電卓・筆記用具・飲み物



フリーマーケット

夏休み つるみね子どもフェスティバル
 7月21日(土)
 ・フリーマーケット
 ・遊びの広場
 ・そうめん流し
 ・子どもフェスタショー



自然の発見・観察探検隊

科学実験にチャレンジ!
 お話しコンサート
 *詳細未定、公民館にお問合せを!



そうめん流し

*掲載写真は、昨年夏に撮影したものです。

公運審だより

第1回の公民館運営審議会(公運審)が4月17日に開催されました。公運審の主な役割は館長の求めに応じ、公民館における各種の事業の企画や実施等について調査・審議をします。委員は7名で任期は1期2年間です。

審議会では役員の選出に続き、24年度の予算及び事業計画について館より説明の後、議論がされました。予算では光熱水費で8%弱の削減が求められました。

公民館の主権事業では、「次世代育成のため、地域の絆・教育力の向上」をテーマに、様々な事業が計画されています。新規事業では、「シニア世代の外出のきっかけづくり」を目的とした『遊々クラブ』がすでにスタートしています。さらに、「開館30周年記念誌」の発行も計画されています。

公民館は地域に根ざした身近な居場所づくり、友だちづくりの場であり、情報の発信基地でもあります。子どもから高齢者まで楽し

く有意義に利用できる公民館となるように、公運審委員一同努めさせていただきます。

運営審議会会長・増田 安宏

利用懇だより

ご多分にもれず、私も60歳の定年まで、公民館はもとより、地域社会とのつながりは、まったくといっていいほどありませんでした。公民館との出会いは、知人に誘われて詩吟のサークルに入っただのがきっかけでした。公民館ま

まつりの実行委員にもなり、多くのサークルや子どもたちが公民館を利用していることを知りました。公民館が社会教育の場を提

利用者懇談会世話人会・高橋 勝行

平成24年度運営審議会委員

- 増田 安宏(会長 鶴嶺公民館利用者懇談会・KMC)
- 土屋 豊(副会長 浜之郷小学校区青少年育成推進協議会)
- 高橋 正人(茅ヶ崎市立萩園中学校教頭)
- 鶴岡 莞子(茅ヶ崎市老人クラブ連合会)
- 星 輝一(鶴嶺東地区自治会連合会)
- 富田 久徳(鶴嶺西地区自治会連合会)
- 廣田 みつ子(鶴嶺西地区社会福祉協議会)

平成24年度利用者懇談会世話人会

- 高橋勝行(代表・つるみね愛吟会)
- 吉田幸子(副代表・アミアンジャギー)
- 八木沢 広美(副代表・やまいもの会)
- 諸本 順子(書記・HP鶴嶺パソコン)
- 田中 収(書記・FC今宿)
- 田中君子(淡彩ちがさき)
- 鶴岡 莞子(鶴嶺体操クラブ)
- 中根 誠二(鶴嶺太極拳同好会)
- 島村 環(つるみね土踊会)
- 石井 幸子(仲間づくりかよう会)
- 前田 厚子(筆友会)
- 小西マサエ(KMC)
- 岡野 宏子(信墨会・鶴嶺ダンス)
- 城戸 照子(野いちご)
- 桑原 敏勝(マリンプルー湘南)
- 田辺田鶴子(卓球さつき)
- 小室 光(茅ヶ崎紙芝居研究会さわやか)
- 安田 真理(ノントン)
- 石川 ルミ(子ども英語クラブ・イングリッシュキッズ)
- 藤松 文子(ハラヴォードの会)



絵を描いたり、お茶したりの楽しいひと時でした。



遊々クラブ

『春の花を描こう』

4月7日、10時より子ども室で、第1回遊々クラブ『春の花を描こう』が開催され、9人の参加がありました。

まずは桜茶で春を味わい、講師の先生から桜や椿を題材にした水墨画の描き方を教わりました。何度も半紙に練習した後、いよいよ色紙に挑戦。でき上がった作品をホワイトボードに並べて、みんなでお菓子をつまみながら、にぎやかに茶話会を楽しみました。

「大変、楽しかった」「初めての水墨画だったけれど、親切に指導してもらえてよかった」「これからも参加したい」と、皆さんの評判も上々でした。

お世話になりました



前館長の米山です。鶴嶺公民館での4年間は、あつという間に過ぎてしまいました。

在任中は、地域の皆様のご支援・ご協力をいただき、公民館まつり、夏場のゴーヤづくり等々、大変楽しい時を過ごさせていただき、ありがとうございます。

4月から小和田公民館に異動し、これまでと違う雰囲気にとまどいながらも、毎朝、通学（松浪小学校）してくる子どもたちに、地域の方々と一緒に「おはよう」の声をかけています。30周年を迎えた鶴嶺公民館がますます発展しますように、小和田から陰ながら応援しています。（米山 明夫）



鶴嶺公民館にお世話になって以来5年、実に多くの人の出会いがあり、私にとってはとても大きな財産となりました。感謝の念でいっぱいです。

今後は、「人は理想を失うとき初めて老いる」というサムエル・ウルマンの『青春の詩』にあやかり、ささやかでも新たな目標とチャレンジ精神で、いつまでも青年の気持ちでいたいものと思っております。

一方、新しい企画で、若者も多く集うようになった最近の公民館は、「進化」を感じさせてくれます。鶴嶺公民館の更なるご発展をお祈りいたします。

してご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。（小山 勉正）



6年間にわたる温かいご指導・ご支援ありがとうございます。異動で、古巣の松林公民館に勤務することになりました。

「茅ヶ崎で一番好きな公民館にしよう」とがんばりました。鶴嶺公民館ご利用の皆様、更なるご支援をお願いします。ありがとうございます、私の鶴嶺公民館、お世話になりました。（古谷 進）

よろしく願います



小和田公民館より転勤でまいりました。もとの公民館とは、雰囲気もまるで異なり、

毎日が新鮮さと、どきどき感で一杯です。一日も早く、この公民館や地域のオキテなるものを身につけ、地域にもとけ込んでいきたいと思っています。生まれも育ちも茅ヶ崎中島で、以前

はバスを乗り継ぎ、市の端から端まで通っていたのが、今は徒歩で通勤できるは夢のようです。

さまざまなお出合いのある公民館。わくわく感を大切にしながら、公民館活動をしていきたいと思っています。ゆったり、ながく、よろしく願います。（加藤 正史）



4月より嘱託員として勤務しております。下町屋で生まれ、鶴嶺

小学校で学びました。公民館の周りは様変わりしましたが、所々に懐かしい景観が残っており、小さい頃、遊んだ光景がよみがえってきます。

公民館の仕事の経験はなく、毎日かとまどいの連続ですが、ひとつひとつやるべき職務を習得し、明るく元気にがんばってまいります。

微力ながらこれまでの経験を生かし、ご利用される皆様のご期待に沿える公民館を目指してまいりますので、ご指導・ご協力の程、よろしく願いたします。（小池 三知雄）

清流が裏を流れる散髪屋客途切れれば鮎釣るといふ

なだらかな栗駒山に登りたり生れしばかりの紅葉に会う

真つ白なシューズでスピンするたびにオーシャンブルーの波の広がる

小春日に透きたる川面しづかなりをりにして鯉が尾をふる

渡辺 早苗

鶴岡 恵子

横田 孝子

平澤まさえ

会歌短歌ねみり投稿

紙面作りにご協力ください

●原稿募集

- 詩・短歌・俳句・川柳・ミニエッセイ・絵手紙・書道・写真・イラストなど、作品を公民館までお寄せください。
- テーマは自由ですが、公序良俗に反するもの、公民館だよりにふさわしくないものは掲載できません。
- 応募作品の返却はできません。
- 文章はスペース等の関係上等で、手を入れさせていただく場合があります。
- 「モニタ―募集（小学校3年生）」
- 「つるみね」に対する様々なご意見をお聞かせください。

編集後記



*公民館は開館30周年を迎えました。当時、周りは水田で夜になるとウシガエルが鳴く所でした。この「つるみね」も館とともに83号を発行することができました。これもひとえに「公民館だより」に関わってくださった先輩方のお蔭です。感謝。（京）

*30周年といえますと、私事ですが開館当時から館主催の『栄養教室』（健康レストラン）に関わっていた頃、子どもはまだ小学生でした。30年経った今、娘は高校生の母親に。公民館30年の中にはたくさんの歴史が刻まれていますね。（寿）

*新たなメンバーのもと30周年をむかえた鶴嶺公民館。皆様のさらなるご支援をよろしく願います。（星）

*初めて「公民館まつり」を経験。雨が降ったり寒かったりの中、なんとか無事に終えることができました。ありがとうございます。（初）

*今年も、あつという間に夏ですね。私のような凡人の「時」は、ただただ流れていくだけです。公民館のそれは違います。地域の皆さんの思い出がぎゅっしり詰まっています。公民館は私たちの心のふる里なのです。（憧）